

い日赤病院をこうして欲しい」という要望をたくさんいただいたわけですが、そのなかで谷川さんのこの会などからPET-CTを是非入れて欲しいという要望が、あがってきたわけです。そういった中で是非やろうと言うことになったんです。

ペット検査の受診

今立派なペット棟が出来て開院の準備も整い、私どもとしてもしても4月の開院を期待しているところですよ。

診はしなくて良いのでしょうか。吉田 ペットは基本的に総合癌検診です。でも、前立腺は駄目なものもありま

上糖尿病なのですが、そういう人がPETを受けるのはどうでしょうか。吉田 やる前に血糖値を測らしてもらいます。コントロールされている糖尿病は全然問題ありません。

北見の医療の未来 逢坂 北見市は新病院・PETセンター・道立病院・ドクターカー・ヘリポートなど恵まれた医療環境になります。吉田院長そして竹内室長に夢や未来に向か

には他人の立場を認めて、それぞれの立場でしっかりやって、自分本位でなくて人を助けて、他の人のために組織がある。そういう意味では我々はたいへんな



同時に1次救急を行政としてはしっかり担っていかなければと思っています。そのことによつて24時間北見に住めば安心だと、北見に住んでいれば病気になるっても大丈夫だ、安心だと思つていただけ、そういう街作りをしなければいけないと思つていま



逢坂 私たち市民や患者はPETセンターの検診とどう係われば良いのでしょうか、会員の皆さんからお願いをします。阿久津 今はそれぞれの部位、乳癌だったり、子宮癌だったり、肺だったりそれぞれ

吉田 僕は北見赤十字の院長ですから北見赤十字病院が良くなるのが夢なんです。働く職員も満足度の高い病院を作りたいと思つています。

竹内 今の吉田先生の言葉に尽きるところです。北見赤十字病院と道立病院の2つの公立・公的病院が、医療連携して行こうというこの取り組みは

そのことによつて北見市は将来に渡つて、2次医療、3次医療がしっかり守られていく体制ができていくということ

谷川 今日は院長先生、竹内室長をお迎えして予想を何倍も超えるお話が出来たなど、うれしく思つています。有り難う御座いました。一同 ありがとうございます。《出席》吉田院長(北見赤十字病院)、廣川総務課長(同)、佐藤主事(同)、竹内室長(市地域医療対策室) 谷川(会代表)、逢坂(会員)、森實(同)、阿久津(同)、阿部孝(同)、表(同) 長南(同)、荒田(同)、中田(同) 以上